

★★★大切なボートは、しっかり保管しましょう!★★★



早くおうちに帰りたいよ~



どうしよう、
困ったなあ...



僕のおうちはどこ?

<< 海上に持ち出された、迷子ボートからの伝言です。 >>

大阪湾南部海域では、強風が吹いた後・海がしけた後・大雨で河川が増水した後などに、ご覧のような「**迷子ボート**」が多く海上で漂流しているのを発見します。「迷子ボート」を発見すると、乗っていた人が海中転落したのでは・・・と航空機・巡視船艇での捜索が開始されます。

また、夜間・濃霧などで視界が悪い場合には、他の船舶との衝突事故になります。

この他、漂着したまま放置すれば海洋汚染につながり、所有者などがわからない場合は、沿岸自治体などが処分することとなり、大きな負担となります。

大切なボートを管理するのは、親である**所有者**の責任です。

海上へ流出させないために、次のことを守って適切な保管に努めましょう!



《《 迷子ボートをなくすために……うみまるから5つのアドバイス! 》》

- 1 強風が吹いた後・海が荒れた後・大雨で河川が増水した後などは、必ず保管している**ボートの状態を確認**に行きましょう。
<< 係留索やアンカーロープなどは、消耗・劣化していませんか? >>
潮風や雨水により、強度は弱くなっていきます。
定期的に新しいものと交換し、切れて海上に流れ出さないようにしてください。
- 2 **人気のないところに保管**している場合は、通常の係留索やアンカーロープに加え、更にチェーン・カギなどを用いて**勝手に持ち出されないよう厳重な保管**をしてください。
- 3 **マリネリジャーで使わなくなった場合は、購入先・マリーナなどに相談**し、適切な措置をとってください。
- 4 **船体には、船名・所有者氏名・連絡先を明記**するようにしてください。
- 5 もし、**海上に流出**させてしまった・**保管場所からなくなっていた場合は**
関西空港海上保安航空基地(072 - 455 - 1236)
又は最寄の海上保安部署へ、速やかに通報してください。